

【工学部理工化学科】

試験実施方式：学校推薦型選抜

◆求める人物像

理工化学科では、持続可能な社会をつくりだすために、地球規模課題に対して化学が求められているミッションを念頭に、創造的な基礎技術・先端技術の開発や学際領域の研究を推進しています。そのため、化学および化学に関連する工学の基礎学理を理解し、広い視野から物事を論理的に解決する能力、未知なる課題に取り組む意欲と創造性、高い倫理観、優れたコミュニケーション能力とリーダーシップを有し、将来、国際的に活躍する研究者、技術者になり得る人材を求めています。

◆募集人員

15人

◆選抜日程

出願期間	令和6年11月1日(金)午前10時～11月8日(金)午後5時(必着)
最終合格発表	令和7年2月12日(水)正午
入学手続	令和7年2月19日(水)午後5時(必着)

※上記日程等については各項目の該当ページを確認のこと。

◆出願資格

次のいずれかに該当すること。

1. 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者
2. 高等専門学校第3年次を令和7年3月修了見込みの者
3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年4月から令和7年3月までに修了又は修了見込みの者

◆推薦要件

次のすべての要件を満たすこと。

1. 人格・識見ともに特段に優れている者
2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者
3. 科学に関する課外活動や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著な実績をあげた者
4. 令和7年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者
5. 本学工学部理工化学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者

◆推薦人員

各学校長が推薦できる人数は、本学科に対して2人までとします。

◆提出書類

1. 調査書	文部科学省で定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの。
2. 推薦書	所定様式により高等学校等が作成したもの。
3. 学びの設計書	所定様式(工学部用)により志願者本人が作成したもの。
4. 顕著な活動実績の概要	所定様式により志願者本人が作成したもの。ただし、共同での活動実績については、志願者個人の貢献がわかる様に作成すること。

※各種様式及び「推薦書作成の手引き」が、京都大学特色入試 Web サイト

(<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/tokusyoku/>) からダウンロードできます。

※出願書類については、67ページ以降の「8. 出願手続」を確認のこと。

◆大学入学共通テスト利用教科・科目名

【国語】『国語』
【地歴・公民】『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』から1 ※1
【数学】『数学Ⅰ、数学A』及び『数学Ⅱ、数学B、数学C』
【理科】『化学』(必ず選択)、及び『物理』、『生物』から1
【外国語】『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』から1 ※2
【情報】『情報Ⅰ』

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 『英語』を利用する場合は、リスニングテストを含みます。『英語』はリーディング100点満点、リスニング100点満点の合計200点満点で利用します。リスニングを欠席した場合は、リスニングの得点を0点として取り扱います。リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

◆選抜方法及び基準

提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。

提出された書類の審査に重点を置きます。提出書類をA・B・C・Dの4段階で評価し、A評価の者の内、大学入学共通テストの合計得点が1000点満点中概ね80%以上の者を合格者とします。ただし、概ね80%に達しない科目がある場合は、不合格にすることがあります。

試験の区分	大学入学共通テスト						
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	合計
配点	200	100	200	200	200	100	1000

◆大学入学共通テスト成績請求票貼付用台紙の提出

受験者全員に、受験票とともに「受験上の諸注意」を送付しますので、京都大学特色入試Webサイトから印刷した台紙に大学入試センターから交付を受けた有効な **令和7共通テスト成績請求票** を貼り付け、京都大学特色入試Webサイトから印刷した宛名ラベルを貼り付けた市販の封筒に入れて、指定する日までに工学部教務掛へ提出してください（詳細は73ページ参照）。